

第 5 週アンケートへの協力，どうもありがとうございました。
また，自由記述欄での励ましの言葉の数々，とてもうれしいです。
次回からも頑張ろうという気持ちが強くなりました。

アンケート結果を分析し，後半の授業で改善すべき課題を考えました。

【 アンケート結果の分析 】

データを pdf ファイルで添付するので，あわせてご覧ください。

設問 1 から 3 は主として講義の進め方に関する質問で，88～96% の人が肯定的な回答（「はい」 or 「どちらかといえばはい」）を選びました。

設問 6 「質問の機会をつくり，それに答えているか」には 93%，
設問 7 「教員の熱意を感じるか」には 97% の人が肯定的な回答をしてくれました。私が全力でやっていることを，ちゃんと見てくれていると感じて，とてもうれしいです。

設問 8 から 10 は皆さん自身の講義への取組み方に関する質問でした。
前半の質問よりやや低めの回答分布となりましたが，これも例年通りです。
学生さんは教員には優しいけど自分には厳しいね（笑）。
それでも，これらの設問に「はい」あるいは「どちらかというとはい」と答えた人が 82～83% はいました。皆さんも私も満足していいと思います。

設問 11 は「新しい知識や考え方を身につけたか」という質問で，これには 93% の人が肯定的な回答をしていました。授業をやっている甲斐があるというものです。

設問 4 「授業の進み方や内容が適切か」という質問には，「適切」と答えた人が 58% であったのに対して「速い・多い」と答えた人が計 40% でした。今年度は，必修で受講する 1 年生が 70 人ほどもいて，高校で『生物』を履修せずに受講している人の割合も例年になく高いと

思われます。そう考えると、「速い・多い」と答えた人の数は意外なほど少なかったです。

この授業の内容は難しいです。それは私もよくわかっています。

しかし、大学レベルで見ればこの授業の内容は「基礎中の基礎」です。

「速い・多い」と答えた人は、予習復習やっていますか？ 質問票に質問を書いていますか？ 藤原のところへ質問に来ていますか？

講義では 100 人以上が相手ですが、1:1 で面と向かって会話をすれば、一人一人、どこに引っ掛かって転んだのかを、表情や言葉から私は掴み取ることができます。その人に合わせて、言葉を変えて何度でも説明しなおすことができます（頻繁に来ている人にはわかるはず）。現在、授業時間外に質問に来る人たちは、授業をよく理解できている人たちです。むしろ、授業が難しいと感じている人ほど、頻繁に質問をしに来てください。

自由記述欄に「特例欠席で一度休んだときの宿題が全然わからなかった」という回答がありました。自分で勉強して、わからないところは質問に来てください。教科書を読み、PowerPoint ファイルと質問&回答のページを読み、インターネットや図書館の本で勉強し、そして藤原のところへ質問に来てください。

さて、設問への回答では是非とも改善しなければならない点は見えませんでしたので、みんなの自由記述欄から問題を拾ってみたいと思います。

(1) イメージするのが難しいので、動画とかを見せていただくとわかりやすい。
>>> 動画が手に入る場合には授業時間中に積極的に使いたいと思います。

(2) 前回の課題の答えをアップロードしてほしいです。前のスライドが教科書の何ページの内容なのか頻繁に教えてもらいたいです。
>>> 具体的なアドバイス、ありがとう！ 次回以降、全部のスライドの左肩に教科書のどのページに対応するスライドなのかを書きました。取り敢えず第 7 章～第 9 章の PowerPoint ファイルはそのように改訂したものをアップロードしました。他のファイルも順次加筆してアップロードします。しばらくお待ちください。

>>> 前回の課題の答えをアップロード…の件ですが，遅れて提出する人もいたので
答えまでは書けません。ごく簡潔なヒントやアドバイスなどだけを
質問&回答のページに書こうと思います。それはそれとして，ここはむしろ，
質問をしに行くチャンス（！）と思って，積極的に藤原を訪問してください。

これらを元に，後半の授業で取り組む課題を以下のように設定します。
以下は，最終週アンケートの質問項目となります。

- (1) 授業の中で動画を利用して，イメージがわかりやすいよう工夫する。
- (2) 各スライドが教科書のどのページに対応するか明示し，理解を助ける。
- (3) 宿題の簡単な解説・ヒントを質問&回答のページに載せ，復習を促す。